

series 3  
9/13 (水) 10:00-12:00

「新聞制作の現場」

その時、記者はどう動いたか。毎日発行を続ける新聞制作の現場では何が起きているのか。紙面の裏側、お見せします。  
講師：指尾喜伸(元編集局次長)

series 4  
11/1 (水) 10:00-12:00

「正倉院と難波」

奈良の正倉院と難波(なにわ)・大阪には、見逃すことのできないつながりがあります。正倉院展の隠れた見どころについても解説します。  
講師：戸田聡「新聞のちから」委員会講師(元社会部・地方部記者)

series 5  
1/10 (水) 10:00-12:00

「見出しから大阪・世界が見える」

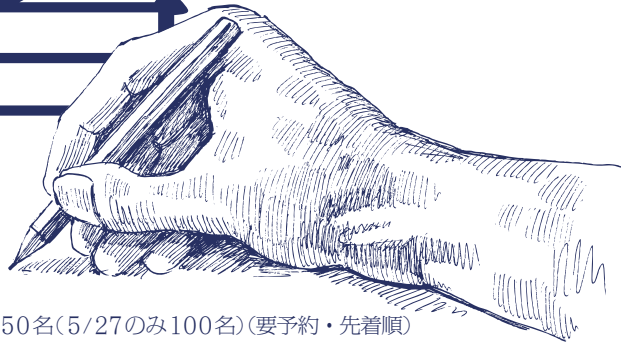
新聞の見出しやレイアウトは、日々の新聞作りで培われたノウハウが詰まっています。これらを知ると、さらに新聞が楽しくなります。情報発信にも役立ちます。  
講師：瀧上和世(元編集部記者)

series 6  
3/13 (水) 10:00-12:00

「報道写真～プロから学ぶ写真の撮り方～」

スマホなどを使って身近な被写体を魅力的に撮影してみませんか。報道現場でのこぼれ話とともに、撮影のちょっとしたテクニックをお話します。  
講師：伊東広路(元写真部記者)

# 取材サイトの余白から 新聞記者



series 1  
5/27 (土)

14:00-16:00

特別編

「情報パンデミックを追う～フェイクの氾濫に向き合う知恵」

SNS 上で広がるデマや陰謀論。なぜ流行するのか、なぜ信じるのか。読売新聞の長期連載「虚実のはざま」の担当記者が語ります。  
講師：桑原卓志(社会部記者)

series 2  
7/12 (水)

10:00-12:00

「大阪のスポーツは今」

日本のスポーツ界を牽引する大阪。その現在と、将来、オリンピックなど、世界を舞台に活躍が期待される選手について、楽しくお話しします。  
講師：霜田聖(元運動部記者・次長)

あなたの

全6回 シリーズ講座

知らない

# 大阪

■場 所：大阪府立中之島図書館 本館3階 多目的スペース2 ■定 員：各回50名(5/27のみ100名)(要予約・先着順)  
■受講料：各回1,000円(税込) ※新型コロナウイルス感染症拡大状況により予定を変更する場合がございます。  
■主 催：大阪府立中之島図書館 指定管理者 ShoPro・長谷工・TRC 共同事業体 ■協 力：読売新聞大阪本社「新聞のちから」委員会

お申し込み方法

お電話・MAILにて承ります。新聞記者講座参加希望の旨、参加人数、全員の氏名、代表者の電話番号をお知らせください。

TEL 06-6203-0474(図書館代表) MAIL eventyoyaku@nakanoshima-library.jp

- 講座中はマスクの着用をお願いします。●ふた付の水筒・ペットボトルのみお持ち込みいただけます。
- 体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。

お問合せ

大阪府立中之島図書館 (国指定重要文化財)  
指定管理者 ShoPro・長谷工・TRC 共同事業体  
住所 〒530-0005 大阪市北区中之島1-2-10  
TEL 06-6203-0474(図書館代表) FAX 06-7222-3894  
https://www.nakanoshima-library.jp/

指定管理者公式 Twitter #Nakanoshima\_lib  
指定管理者公式 Instagram #NAKANOSHIMALIBRARY\_SHOPRO

MAIL eventyoyaku@nakanoshima-library.jp  
※入館時、感染症予防対策にご協力をお願いいたします。(マスク着用・検温・手指の消毒など)

図書館開館時間

月曜日～金曜日 9:00～20:00  
土曜日 9:00～17:00

図書館休館日

日曜日・祝日  
3月・6月・10月の第2木曜日  
12月29日から翌年の1月4日まで



中之島 図書館  
NAKANOSHIMA LIBRARY

新聞のちから

新聞のちから委員会は、2017年11月に発足した、読売新聞大阪本社で講義や企業研修を手がける専門組織です。講師は、豊富な取材経験を持つベテラン新聞記者です。  
※2回目から6回目は、いずれも「新聞のちから」委員会講師



交通アクセス ※大阪市役所東隣  
●Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋」駅・京阪本線「淀屋橋」駅 (1号出口) 北東へ約300m  
●京阪中之島線「大江橋」駅 (6号出口) 東へ約300m  
●京阪中之島線「なにわ橋」駅 (1号出口) 西へ約300m  
※図書館に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

